

浪江町には、四季折々の自然の恵みのなかで、昔からの伝統とエネルギッシュな若い力がみなぎる、さまざまな祭りがああります。



海から渓谷へと続く 多彩な川の表情を楽しむ

請戸川リバーライン

海から山へ。請戸川と高瀬川の堤防に沿って様々な風景を満喫できる。マリパークなみえ付近の浜辺を起点にサケのやな場を通過しながら浪江駅まで、または請戸漁港を出発点に高瀬川河川公園を経て大堀相馬焼民芸会館に至る二つのルートが「ふくしま遊歩道50選」に認定されています。

町民手づくりイベント

東遊記

町民の手づくりによって行われる「東遊記」は、毎年7月から8月にかけて、福島県の最東端にある請戸海岸を中心に繰り広げられます。

地びき網、盆踊り、花火大会など盛りだくさんのこの祭りには町内外から訪れる大勢の人々に夏を満喫させてくれます。



晩秋の伝統祭

十日市祭

十日市は、明治初期に町内の産業振興と経済の発展の目的で始まったといわれ、農家の収穫の済んだ旧暦の10月10日を中心に行われていましたが、その後、毎年11月23日を中心に3日間行われるようになりました。

新町通りなどの中心街に数百の露店が建ち並び、町民による手づくりイベントとして、町内外の家族連れやカップルで賑わいを見せています。